

# 保護者指導について (官民協同による親支援)



# 虐待通告の増加の背景

- 子育て環境の悪化
- 家族の養育形態の多様化
- 児童の権利擁護と社会的責任の法制度化
- 子どもの養育への社会的関与(責任)
- 365日虐待通告対応体制
- 職権保護の増加

# 虐待を受けた子ども들의 状況

- 安全、安心が脅かされ、ケアが必要な子ども들의 増加
- 子ども들의 成長、発達、自立への 深刻な 影響  
愛着形成、行動化、社会适应……

# 虐待をする親の状況

- 親自身の育ちの課題としての養育行動
- 地域での子育ての共有が困難
- 人との関わりに傷つき援助関係が困難
- 育児スキルの獲得が困難
- 養育の支援者がいない

# 支援プログラムの実施

## H18年度の入所児家族への再統合の取り組み状況

【H18.7.31在籍児童の内のH17.4.1～H18.7.31入所被虐待児の206家族および  
H18.4～H18.7.31に退所した35家族の241家族の調査から】

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 家庭環境及び家族調整         | 24% |
| ② 施設との協働による親子面接      | 23% |
| ③ 継続面接による課題整理<br>そして | 17% |
| ④ 親支援プログラムの実施        | 2%  |

# すこやか家族再生応援事業 —H19～21年の3カ年事業—

## 【背景】

虐待相談の増加・複雑化・困難化ゆえの専門性の向上と体制の強化

## 【事業目的】

虐待の再発防止から家族再統合支援

## 【実施主体と委託機関】

主体は児相、実施者はNPO法人や大学有識者に委託 全13事業

# 官民協働での家族再統合の取り組み

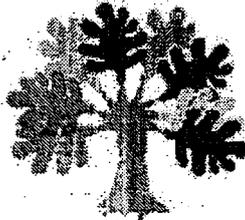
H22年度 実施事業と実施者

- ① MY TREEペアレントプログラム  
NPO 法人 子育て運動えん
- ② CRC 親子プログラム  
NPO 法人 チャイルド・リソース・センター
- ③ 男親塾(男性グループワーク)  
立命館大学 人間科学研究所  
社会技術研究開発事業



## 子育てに苦しさを感じている親のための

# MY TREEペアレンツプログラム 2010年高版(案)



子育てにつらさを感じている、気がつけば子どもをたたいている。  
 子どもを無視してしまう。子どもの心とからだにダメージを与えてしまっ  
 ていると感じ、このままでは自分がどうなってしまうのかと不安を抱いて  
 いる。そんなあなたを大切に、回復支援プログラムです。  
 少人数での語り合いを中心とした、安心できる支え合いのグループです。  
 参加者の秘密は厳守されます。ぜひご参加ください。お待ちしております。

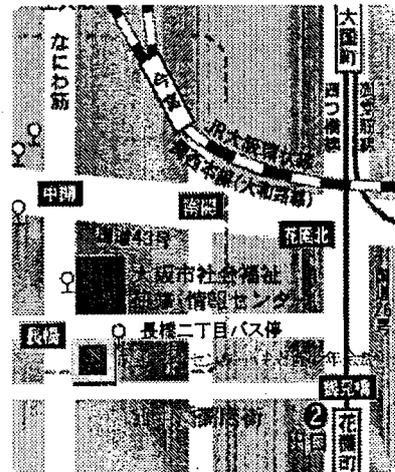
| 日時・内容(毎木曜日)             | 午後1時30分~4時            | 全13回+準備会&同窓会                |
|-------------------------|-----------------------|-----------------------------|
| 0 2010年 8月 26日          | グループ準備会               | このミーティングの目的・ルール・身体ほぐし       |
| 1 9月 2日                 | 安心な出会いの場 ①            |                             |
| 2 9月 9日                 | 安心な出会いの場 ② 私の木、Iメッセージ |                             |
| 3 9月 16日                | わたしのエンパワメント           |                             |
| 4 9月 30日                | 怒りの仮面                 |                             |
| 5 10月 7日                | 感情のコントロール             |                             |
| 6 10月 14日               | 体罰の6つの問題性             | *この後10/21、10/28いずれかで個別の中間面接 |
| 7 11月 4日                | 気持ちを聴く                |                             |
| 8 11月 11日               | 気持ちを語る                |                             |
| 9 11月 18日               | 自己肯定感：否定的ひとり言の掃除      |                             |
| 10 11月 25日              | 自分をほめる・子どもをほめる        |                             |
| 11 12月 2日               | 母親らしさ 父親らしさ           |                             |
| 12 12月 9日               | もっと楽しつけの方法            |                             |
| 13 12月 16日              | MY TREE               |                             |
| * 2011年 1月 20日または1月 27日 | に終了時の個別面接。            |                             |
| 14 2011年 3月 3日          | リユニオン                 |                             |

場 所：大阪市社会福祉研修情報センター  
 大阪市西成区出城5-2-20  
 最寄駅：JR環状線「今宮」駅

プログラムは無料で行なわれます。「しつけと体罰」(1400円)  
 「気持ちの本」(1470円)(ともに森田ゆり著 童話館出版)を  
 テキストとして使いますので、ご購入下さい。

主催問合せ先：大阪府子ども家庭センター  
 大阪市子ども相談センター  
 運営担当者：伊藤ゆうこ 松浦ひろえ 関口よしえ

この「MY TREE ペアレンツプログラム」は、森田ゆり氏によって開発  
 され、トレーニングを受けた専門スタッフが実施いたします。



○JR大阪環状線・大和路線「今宮」駅徒歩10分  
 ○市バス「長橋二丁目」バス停すぐ  
 7系統(あべの橋~住吉川)赤バス西成西ループ  
 ○地下鉄四つ橋線「花園町」駅2番出口徒歩15分

# CRC親子プログラム ふたば



このプログラムは、お母さんやお父さんが子どもと もっと仲良くなるのをお手伝いするものです。  
離れていても、子どものためにできることがたくさんあります。

最初からいい親なんてどこにもいません。

CRC親子プログラムのスタッフと一緒に、少しずつやっていきましょう。

(スタッフは、子ども家庭センターの職員ではありません。)

\*回数：7回（1回1時間半、2週間に1回）

\*場所：乳児院

\*内容：お母さんやお父さん・子ども・スタッフが次のような時間を一緒にすごします。

## ① 親子交流の時間

親子で一緒に遊んだり、ほっこり  
できる時間を過ごします

- ・身の回りのお世話をしてみよう
- ・子どもと遊んでみよう
- ・子どもをよく見てみよう
- ・いっしょにお散歩に行こう♪



## ② 親の時間

親として子どものためにできるこ  
とを学びます

- ・子どもは今、何が好き？どんなこ  
とができるようになったかな？
- ・親子交流の時間を振り返ってみよ  
う
- ・子どもと仲良くなるコツって？



\*このプログラムに参加すると・・・

- ・子どもと もっと仲良くなる方法が、見つかります！
- ・子どものことが、もっとよく分かります！
- ・子育ての方法や困ったときのヒントが、分かります！
- ・これから子どものためにできることが、見つかります！



あなたの人生を振り返り、  
ワンランク上の父親になる

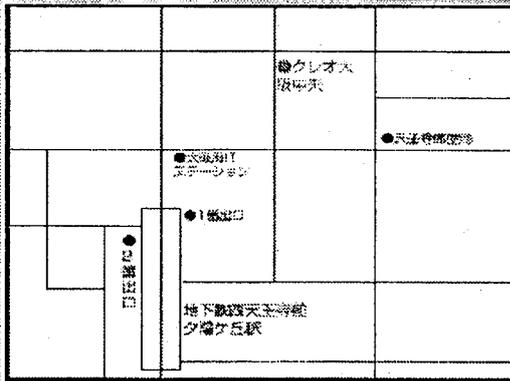
# 男親塾 (男性カーク)

**男親塾**は、父親として子育てのスキルをアップするためのグループです。今よりもっと子どもと良い関係を築きたい！！そんな思いをお持ちの方はぜひお越しください。帰られるときには、きっとワンランク上の子育ての秘訣を手に入れているはずです。

日時：2010年5月8日～9月25日 土曜日 13時30分～15時30分  
会場：クレオ大阪中央 (大阪男女共同参画センター中央館)  
参加費：無料  
申し込み：( )の担当者にご相談ください。  
(各センターの住所・電話を入れる )

## 平成22年度 第1クール スケジュール

- 第1回目 5月 8日
- 第2回目 5月22日
- 第3回目 6月 5日
- 第4回目 6月19日
- 第5回目 7月 3日
- 第6回目 7月31日
- 第7回目 8月21日
- 第8回目 8月28日
- 第9回目 9月11日
- 第10回目 9月25日



クレオ大阪中央は地下鉄谷町線  
四天王寺前夕陽ヶ丘駅 一番出口  
徒歩3分



体験者の声

私は5年ほど前に、こどもに悲惨な虐待をし、妻にも暴力をふるい、児童相談所にお世話になっている途中の男親です。当初は児童相談所と話し合いがしっくりいかず、一人で考え、悩む日々が続きました。ところが1年半前に塾の存在を知り、通塾始めると、塾のスタッフや同じ立場の男親たちの助言で心が休まり、ゆっくりと自分を振り返り、見直すことができました。私にとって、この塾は自分の発表会であり、心の拠り所です。  
今一人で悩んでいる男親のあなたも、一度、この塾で自分の思いを思いっきり語ってみませんか？



企画：立命館大学 人間科学研究所  
協力：(財)大阪市女性協会

この企画は(独)科学技術振興機構「社会技術研究開発事業 研究開発成果実装支援プログラム」の助成を受けております

# ①MY TREEペアレンツプログラム

## 【実施年・対象】

- H19年～ 大阪市児相との共同の委託事業
- 虐待をしている親の回復支援プログラム
- 大阪市内で実施 参加数計 38人

## 【プログラムの内容】

- 10人の固定グループ 年15回 保育有
- ファシリティーター学びのワークと自分トーク
- セルフケア

## ②CRC親子プログラム

### 【実施年・対象】

- H19年～ 委託事業
- 虐待をしている乳幼児の親の教育プログラム
- 乳児院、子ども家庭センターで実施 計37組

### 【プログラムの内容】

- 親子一組ごとに養育スキルを高める
- 親子交流時間と親時間・子ども時間
- 子どものリソースへの気づき

## ③男親塾

### 【実施年・対象】

- H22年～ 各児相と大学の連携
- 男親の親性の向上のためのプログラム
- 男女共同参画センター中央館 現在5名

### 【プログラムの内容】

- 10回の年クール オープングループ
- 男親の親性の向上のためのプログラム
- グループによるコミュニケーションスキル向上、思い込みの修正

# 取り組みの流れ

- ① 職員への実施者による周知研修  
ワークの実施  
当事者（経験した親）の報告
- ② 職員による保護者へのプログラム紹介
- ③ 職員による実施者へのケース説明
- ④ 実施者による保護者の事前面接
- ⑤ 中間・最終カンファレンス（職員・実施者）
- ⑥ 親の変容をベースに職員による援助関係

# 官民協働の効果・効用

- ① 親が見相の評価を気にせず安心して臨む
- ② 親自身の課題の中心に焦点があてられ親の変容  
が大きい(自尊感情の回復・気づき)
- ③ 親が通告時の見相の対応を支援のための介入と  
実感でき児童相談所(担当)を信頼するようになる
- ④ 拒否的な親を治療・援助につなげる契機となり、  
長期分離を早い段階で回避することにつながる
- ⑤ 効果測定によりプログラムが進化してゆく
- ⑥ 職員の親の理解、アセスメント等の向上になる
- ⑦ 役割分担により、通告の初期対応を優先させても  
家族再統合に組織的に取り組める

# 広域実施の利点

- ① 広域実施により、地域社会とつながりを回避している親が社会関係をもてる
- ② 自治体間による柔軟な支援体制を築け、転居にも支援の連続性がもてる
- ③ 単独実施より経費削減となる
- ④ 児童福祉分野における専門性の確保と研究の推進になる

